

## 8 あおさん（小学4年生）



作品名「朝日を浴びる富士山」

作者の言葉

色鉛筆で富士山の山裾などの黒みのある部分に日差しがあたっているように赤みをつけてグラデーションを作ることに苦心しました。

学芸員からのコメント

堂々とした富士山と、真っ赤な朝日が印象的な作品で、一幅の掛け軸としてうまく仕上がっていると思います。富士山は黒だけでなく、赤色を入れて光を表現しているのですね。画面全体の赤色と、富士の山頂と雲の白色の対比も見事です。

あおさんと同じように、富士山を描きたいと思った画家はたくさんいるようで、特に水戸市出身の画家・横山大観は富士の画家として有名です。大観の作品に「山に因む十題 霊峰四趣・其一春」という作品があります。十枚の富士山を描いたシリーズのひとつで、これは春を描いたものです。大観の作品では、金色を使って春の霞が表現されています。朝日を浴びた富士山の姿を描こうとした、あおさんの工夫は、大観にも負けないものだと思います。



横山大観「山に因む十題 霊峰四趣・其一春」